

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すばる3		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 23日 ～ 2025年 1月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20 (回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日 ～ 2025年 1月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達性ディスレクシアの子どもへ向けた読み書き支援を行っている。	その子どもに合った読み書きの支援を個別で行い、困難さや負担を軽減できるよう取り組んでいる。	今後も継続的に職員研修等を通して、発達性ディスレクシアや読み書き支援についての知識を全体で把握し支援へと繋げていきたい。
2	子どもたちや保護者の方に合った専門性のある心理的支援。	標準化されたアセスメントツール(wisc-V, BRIEF-2)を用いてアセスメントを実施し、その結果を基にして専門的な支援を提供するようにしている。	他のアセスメントツール(STRAW-R等)の導入も検討しており、複数のアセスメント結果を基により適切な支援の提供に結び付けたい。
3	ソーシャルスキルトレーニングを行っていること。	毎回の利用にソーシャルスキルトレーニングの時間を設けており、集団活動の中で社会性やコミュニケーション力等を身につける練習を行っている。	内容がマンネリ化しないよう工夫し、より専門性の高い内容にしていきたい。
4	小学生から高校生までという継続的な支援と19時まで開所しているという提供時間。	子どもたちに必要な支援時間や支援時期に合わせて支援を行うことができる。	同一法人の相談事業所へ移行するケースを増やし、就労支援のサポートを通して更に長期的な目で見守っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信が弱いこと。	これまで宣伝や発信が少なかった。	看板設置やホームページの充実化、パンフレットの更新などを行っている。
2	地域交流が少ないこと。	ご近所付き合いがないというのが現状。	挨拶等を通して関係づくりに努める。